ののいちデジタル田園都市構想総合戦略(改訂版 第2期ののいち創生総合戦略)について

人口減少と地域経済縮小の克服のため、令和2年度から5年間を計画期間とする『第2期ののいち創生総合戦略』を令和2年3月に策定した。令和5年度には、 国の総合戦略の改訂を踏まえ、「デジタルの力(デジタル技術)の活用」を全ての施策の基本施策として設定し、横断的な戦略として「新しい時代の流れを力に する」を追加した『ののいちデジタル田園都市構想総合戦略』を策定した。

策定方針

「しごと」を主軸とした、「まち」と「ひと」の好循環をめざす

「しごと」が「ひと」を呼び、「まち」を魅力的なものとし、さらに「ひと」が集まり、「まち」に活力が生み出されるという好循環を確立することで、 「暮らしやすいまち」としての魅力を高め、「選ばれるまち」を創り出す

基本目標

選ばれる"まち"をめざして ~ 誇りと愛着を持つ、未来の「のゝ市人」のために ~

基本戦略 1

しごとを創る

~野々市らしい産業の創出~

- (1)次代を担う産業の創出
- ①次世代産業の創出と育成
- ②市内への企業立地の促進
- ③人材の確保と育成
- (2)地域産業の再生と強化
- ①6次産業化支援と特産品のブランドの育成
- ②観光の活性化等を通じた交流人口の 増加
- ③地域産業の新陳代謝促進と活性化
- ④新しい技術を活用した生産性向上

基本戦略 2

ひとの流れを創る

~安心して暮らせる環境づくり~

- (1)多様な働き方の確立
- ①ワーク・ライフ・バランスの促進
- ②女性・高齢者・障害者等が活躍する場の拡大
- (2)野々市らしい暮らしの実現
- ①結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目の ない支援
- ②学びの環境の充実
- ③生活のための健康維持
- (3)移住・定住の促進
- ①若年層の雇用確保による定住促進
- ②良好な住まいの創出

基本戦略3

魅力的なまちを創る

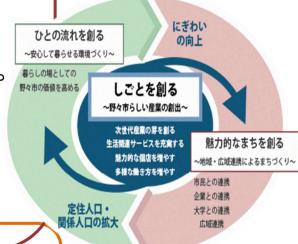
- ~地域・広域連携によるまちづくり~
- (1)生活基盤の維持と発展
- ①暮らしやすい住環境づくり
- ②地域公共交通の利用促進
- ③地域交流・地域支え合いの 拠点の形成
- (2)安心な暮らしの確保
- ①高齢者が安心して暮らせる地域の構築
- ②人口減少に対応した地域組織の 充実強化

<u>(3)ふるさとづくりの推進</u>

- ①「ふるさと野々市」に対する愛着や 誇りを高めるための情報発信
- ②市民と地域との絆の構築
- ③関係人口の創出・拡大

(4)石川中央都市圏等の発展

①石川中央都市圏等の推進



横断的な戦略

新しい時代の流れを力にする

<u>(1)デジタル技術の活用</u>

(2) SDGs の推進

①デジタル技術の導入及び活用の促進

①SDGs 推進に向けた教育及び普及啓発の推進

新しい時代の流れを力にする デジタル技術の活用 SDGsの推進